子供たちの輝く未来のために！

佐賀県教育センターニュース

ミネルバ

6月号（155号）

平成28年6月29日発行

情報モラル教育　夏休みに向けて１学期中にできる取組

児童生徒にとって自由な時間が増える夏休みは、大人の目が届きにくくなる時期でもあり、ＳＮＳ等を通じての危険な接触・交流も想定されます。インターネット利用に起因する児童生徒への被害が増加している状況を踏まえ、この時期に学校として取り組んでおきたいことをご紹介します。

学校と家庭で見守るインターネットの利用

児童生徒の携帯電話・スマートフォンの所持率は年々高くなり、平成27年度の調査では、小学生でも所持率が50%を超えました（右図）。さらに、直接、面識のない人と交流できる多様なＳＮＳが普及しています。インターネット利用環境についても、携帯電話会社の通信回線だけではなく、コンビニエンスストア・自動販売機などに設置された公衆無線ＬＡＮも急速に拡大しています。また、携帯ゲーム機、携帯音楽プレーヤーでインターネットに接続できることは意外と知られていません。保護者の中には、児童生徒を取り巻くこのような環境について十分把握されておらず、「子供にはスマホを持たせていないから大丈夫」という認識に留まっている家庭があるのも現実です。

	Ｈ26	Ｈ27
小学生	46.1%	50.2%
中学生	60.4%	60.9%
高校生	95.2%	96.7%

スマートフォン・携帯電話の所有・利用率（全国）※注１

夏休みに向けてこれから取り組みたいこととして、児童生徒には、「ネット上では、絶対に個人情報を伝えない」「情報を発信する際には、相手が不快に思う内容ではないかをもう一度確認する」などの留意点を具体的に伝えることです。さらに、家庭に向けては、保護者会で右の【保護者ができる３つのポイント】を確認するとともに、子供の端末（ゲーム機を含む）の使用状況や交友関係に関心をもつことや、相談しやすい家庭の雰囲気をつくることの重要性も、併せて啓発していくことが大切です。

【保護者ができる３つのポイント】※注２

① 被害者にも加害者にもならないように適切にインターネットを利用させましょう。

② 親子で家庭のルールを一緒に作りましょう。

③ フィルタリングを設定しましょう。

「ネットの危険からお子様を守るために、保護者ができること」（内閣府平成27年６月版）より

この資料には、概要版と詳細版があります。保護者に配布されるなど、活用をおすすめします。

※注１…「青少年のインターネット利用環境実態調査」平成27年度速報 http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai_list.html

※注２…共生社会政策（内閣府）「インターネット利用環境整備」http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/index.html

先生方のスキルアップを支援します！～情報モラル教育講座～

６月13日（月）に情報モラル教育Ｉ講座を実施しました。実践発表では、芦刈小学校の横尾英樹先生を講師に招き、「ＩＴサポートさが」でのご経験を踏まえて、児童生徒の個人情報を守るためのポイント等を話していただきました。

８月２日（火）の情報モラル教育Ⅱ講座（午後半日）は、ネットパトロールの方法についての演習等を中心にした内容になっています。佐賀県警察本部生活安全部生活環境課サイバー犯罪担当より講師を招き、インターネット（ＳＮＳ等）でのトラブルやその対処法等について紹介していただく予定です。

これらの講座では、情報モラル教育の継続的な学びにつながるように、SEI-Net において講座専用フォーラムを開設し、事前アンケートや研修後のアフターフォローを行っています。

＜「Ｉ講座」参加者の声＞

- 系統的な情報教育と、心（道徳性）と知恵（情報スキル）を磨くことの大切さが分かりました。
- 模擬授業を体験でき、資料を基にすぐに実践できそうです。

★「ＩＴサポートさが」とは…
県内の情報モラルに関するトラブル等の事例を踏まえた活動に取り組まれている特定非営利活動法人です。

Web には児童生徒・保護者向けのホットライン、情報モラル教材もあります。

このページの記事についての問い合わせ先　情報教育担当　0952-62-3554（直通）

佐賀県教育センター　〒840-0214　佐賀県佐賀市大和町大字川上　TEL 0952-62-5211(代)
URL：http://www.saga-ed.jp/
「ミネルバ」については教育課程支援担当（直通 0952-62-5238）まで

研修講座申込み・近況の報告＆「サタセン」予告

２期研修講座申込み締切り迫る

申込み締切りは７月１日（金）です！

７月 21 日以降に実施される２期研修講座は、合計 140 本となります。いずれも魅力ある研修内容を準備して、先生方の参加をお待ちしています。

２期研修講座の締切りは７月１日（金）ですが、その後も追加申し込みが可能な講座については、７月中旬までに SEI-Net 文書管理を通じて追加申込みの案内をする予定です。

今年度から受講は、定員になり次第締切りとなっていますので、**管理職の方を通じて早めの申込みをお願いします。**

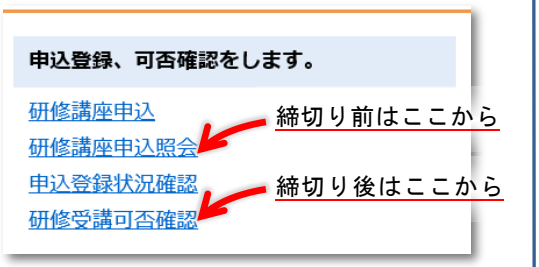
※受講を検討される場合は、右のリンク先から講座の内容をご確認ください。

「研修講座案内」トップページ

管理職の方へ
～受講決定の確認方法について～

Ｑ：申込み後に、受講決定について確認したいが、どうすればよいか。

Ａ：締切り前であれば「研修講座申込照会」で、締切り後であれば、「研修講座可否確認」で受講決定の確認ができます。（追加申込み後も同様です）



SEI-Net「研修講座管理」の画面（一部）

【講座近況】春日北小学校での講座授業がスタート！

６月 17 日（金）に研究協力校の春日北小学校で今年度初めての講座授業があり、所員が２年生で国語科の授業を行いました。

２つの文章を読み比べ、それぞれのよさを見つける授業でした。蒸し暑さにもめげずに、グループで一生懸命、考えを出し合う子供たちの姿が印象的でした。

＜参加者の声＞
- 実際の授業を見ることができたことが、何より参考となった。
- 実際に授業を見て、協議をし、その後、講義を受けることで、１つ１つがつながり、とても勉強になった。理論と実践を結び付けられて良かった。

小・中・高の講座授業対象講座の会場校・期日はこちらをご覧ください。

ミネルバ 152 号 p.1

7月のサタセン

今回号の「ミネルバ」から、翌月に実施される「サタセン」の概要をご紹介します。
（p. ３でご紹介しているセンターWeb での案内もあわせてご覧ください。）

★「サタセン」とは…
土曜日を活用した自主参加型の研修会です。
「サタデー・センター」、略して「サタセン」をよろしくお願いします。

申込み方法等の詳細な内容は、各「サタセン」の各担当者から学校に案内する予定です。**各自で直接お申込みください。（管理職の方を通しての申込みではありません）**

校種教科等	期日	時間	テーマ・内容等	担当・連絡先
中学校英語科	7/23(土)	14:00～16:00	「ズバッと解決！　日頃のお悩み」 ・日頃の授業でのどんな些細な悩み事にも親身になって応じます！	日吉 敬子・金丸　大樹 ☞0952-62-5214（金丸）
高校理科（生物）	7/23(土)	14:00～16:00	「授業に役立つ実験・観察」 ・センター内の動植物の観察、昆虫の解剖実験を行います。 （※小中学校の先生方の参加もお待ちしています。）	橋本　孝・山村　元子 ☞0952-62-5213（橋本）
小中音楽科	7/30(土)	14:00～16:30	「これさえできれば大丈夫！ 音楽会に向けた歌唱（合唱）指導のポイント」 ・校内外で行われる音楽会に向けた歌唱（合唱）指導のポイントについて、一緒に学んでみませんか。 ・2学期に向けての不安や悩みも、夏休み中に解決できます。	副島　和久・坂本　康子・釋　美貴子 ☞0952-62-5238（釋）

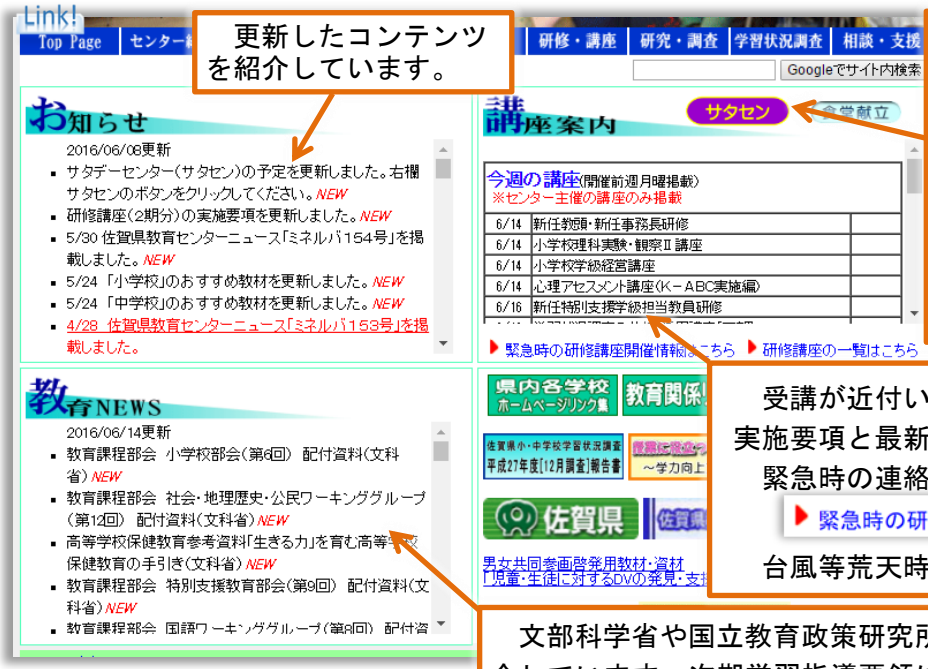
このページの記事についての問い合わせ先　短期研修担当　0952-62-5212（直通）

情報満載！　センターWebで教師力アップ！

教育センターでは、先生方の日頃の実践に役立つ多くのコンテンツをWeb上に紹介しています。授業づくりや学級経営、校内研修等に関する情報を数多く提供しています。校務が忙しく学校を離れての出張等が難しい先生方も、Webを活用して教師力アップができるのではないでしょうか。

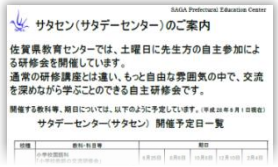
センターWeb トップページを徹底ガイド！

トップページの「３つの窓」【お知らせ・講座案内・教育NEWS】は最新情報への近道です！



更新したコンテンツを紹介しています。

「サタセン」（p.2参照）への入り口です。ちょっと覗いてみてください！



受講が近付いてきたら、ここを必ずチェック！
実施要項と最新の連絡事項の確認ができます。
緊急時の連絡はこちら
▶ 緊急時の研修講座開催情報はこちら
台風等荒天時の際は、ご確認ください。

文部科学省や国立教育政策研究所などから、最新の教育NEWSを紹介しています。次期学習指導要領に関する話題もお知らせします。

充実のコンテンツは、メニューバーから！

校種別ページ（小学校）

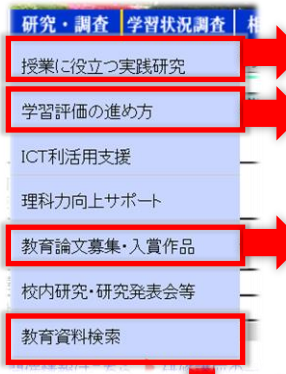
校種に応じた教育情報・教材等を探すことができます！

「研修・講座」メニュー

長期研修生の先生方が佐賀県教育の課題解決のために取り組んだ研究の成果がここにあります。
授業の流れや具体的な実践の様子が満載です。

教科・領域に関する講座授業（学習指導案や使用したワークシート）を紹介しています。
所員のアイディアを授業づくりに活用してみませんか？

「研究・調査」メニュー



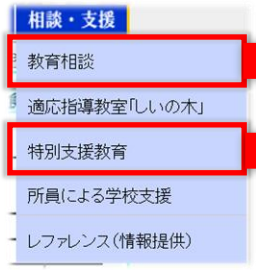
教育センターの所員がこれまでに取り組んできた研究物があります。授業づくりのヒントとしてご覧ください。
尚、p.4には、昨年度の研究の成果を紹介しています。

学習指導要領に基づいた指導と評価を進めるための手引きとしてお役立てください。学期末の評価の参考にもなります。

教育実践論文に関する内容を掲載しています。
これまでの入賞作品を授業づくりの参考にしてみませんか？

図書資料室にある研究紀要・蔵書の検索ができます。書物からじっくり学ぶ機会も大切に。

「相談・支援」メニュー



不登校や集団不適応の子供たちへの支援について知ることができます。
来所相談の手続きの方法や流れも載っています。

発達障害のある子供の個別指導計画様式のダウンロードができます。
ＬＤ児のチェックリストも使えます。

このページの記事についての問い合わせ先　情報教育担当　0952-62-3554（直通）

「授業に役立つ実践研究」　皆さんの授業改善を応援します！

教育センターWeb ページ「授業に役立つ実践研究」では、平成 10 年度以降の研究成果を公開しています。授業づくりのアイディアやワークシート等、明日の授業づくりに生かせる情報が満載です。

平成 27 年度は、研究の充実を図り、計 19 本の教科・領域等について研究しました。是非ご活用ください。

【教育センターが取り組む研究】

プロジェクト研究（プロ研）

学校の先生方と所員がプロジェクトチームを組んで取り組む研究

個別実践研究（個研）

教科・領域の課題を踏まえて、所員が個別に取り組む研究

【プロ研】学習状況調査結果を踏まえた授業改善を提案します！

プロジェクト研究「佐賀県小・中学校学習状況調査から見える課題の解決に向けた授業改善（１年次）」では、小中学校教科別に調査結果を詳細に分析して課題を明らかにしています。その解決のための授業改善策を提案しています。

「学力向上のＰＤＣＡサイクル」を確立することは、各学校の重要な課題です。本研究では、特に「Ｃ（Check）」から「Ａ（Action）」に着目しています。

Link!

Link!

「授業に役立つ実践研究」トップページ

小学校算数科「えっ！」「なんで？」「なるほど！」の声が響く授業を目指して

学習状況調査の結果分析から見える、児童に身に付けさせたい次の「３つの力」の育成を目指す研究です。

「示された情報から、問題の解決に必要な情報を選択する力」

「図や表から数量の関係を把握したり、数量関係を表現している図を解釈したりする力」

「場面の状況や問題の条件に基づいて、考えた方法や理由を記述する力」

これらの力の育成のために授業の中で講じた手立て、研究の成果と課題を紹介しています。

【授業実践事例】

小１「３つのかずのけいさん」（啓林館『わくわくさんすう　１』）

小６「速さの表し方を考えよう」（東京書籍『新しい算数　６』）

Link!

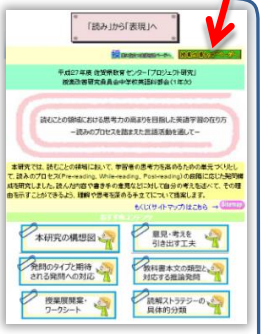
中学校英語科「読みから表現へ」

読むことの領域において、学習者の思考力を高めるための単元づくりとして、読みのプロセス（Pre-reading、While-reading、Post-reading）の段階に応じた発問構成を研究しています。読んだ内容や書き手の意見などに対して自分の考えを述べて、その理由を示すことができるよう、理解や思考を深める手立てについて提案します。

【授業実践事例】

中１「Unit　7　サンフランシスコの学校」
（東京書籍『NEW HORIZON English Course　1』）

中３「Lesson 5 Stevie Wonder -The Power of Music-」
（学校図書『TOTAL ENGLISH EDITION　3』）



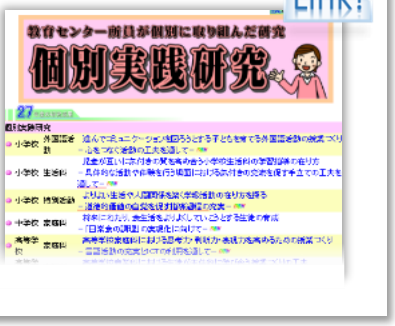
【個研】授業づくりのアイディアが満載です！

個別実践研究の中で、校種を越えてチームで取り組んだ研究としては、図画工作科/美術科、音楽科、特別支援教育の成果をアップしています。

また、所員が個別に行った研究として、生活科、家庭科、特別活動、外国語活動等のアイディアも公開しています。

こちらも是非ご活用ください。

Link!



今年度の研究については、次回の「ミネルバ」７月号（156 号）で紹介します。

このページの記事についての問い合わせ先　研究調査担当　0952-62-5214（直通）